

2019年4月8日

「Alexa for Business」でオフィス機器を音声操作するサービスを提供 ～ 第一弾として、新世代複合機の音声操作サービスを2019年夏に米国で提供開始～

株式会社リコー(社長執行役員:山下良則)は、オフィス機器の新たなユーザーインターフェースとして、アマゾン ウェブ サービス(以下、AWS)が提供する「Alexa for Business」を中核にした、スマートスピーカーを用いた音声操作サービスを提供します。

第一弾として、リコーの新世代複合機「RICOH IM C シリーズ」を音声で操作する「RICOH Intelligent Voice Control」を2019年夏に米国市場で提供開始し、「Alexa for Business」の展開に合わせて順次提供地域を拡大してまいります。

リコーの「RICOH IM C シリーズ」は、クラウドサービスとの連携を強化した新世代複合機です。業種業務に精通したパートナーとの連携をより一層強化しており、クラウドプラットフォーム「RICOH Smart Integration」を介して最新のクラウドサービスと連携することで、さまざまな業種業務のワークフロー改善に貢献しています。

今回、AWS が提供する「Alexa for Business」は、組織や従業員が Alexa をインテリジェントなアシスタントとして使用することで効率をさらに上げることを可能にするサービスです。複数の設定が必要なコピーやスキャン操作の際にも、スマートスピーカーに音声指示するだけのシンプルな操作が可能となり、業務の生産性を大幅に高めることができます。

リコーは AWS の全面的な技術支援のもと、今後も継続して音声認識によるユーザーインターフェースの開発を行うことで、利用者がアウトプットイメージをスマートスピーカーに伝えるだけで、さまざまな設定を操作できることを目指します。また対象となるオフィス機器のラインナップを拡充することで、音声操作でさまざまな機器を連動させる新たな価値を創造し、お客様へ提供してまいります。

■アマゾン ウェブ サービスからのエンドースメント

「アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社は、リコー様が「Alexa for Business」を用いた複合機の音声操作サービス「RICOH Intelligent Voice Control」を提供開始することを歓迎いたします。AWS が提供する革新的なクラウドベースの音声サービス「Alexa for Business」は、組織や社員が Alexa をアシスタントとして使用することで業務効率の向上を可能にするサービスです。多様化する複合機へのニーズに応える新たなサービスとなる「RICOH Intelligent Voice Control」が、多くのお客様のビジネス成長に貢献することを期待しています。」

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社
代表取締役社長 長崎 忠雄

※会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

※アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社、アマゾン ウェブ サービス、AWS、Alexa for Business は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています(2018年3月期リコーグループ連結売上は2兆633億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会の実現にむけて積極的な取り組みを行っています。

[EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES](#) - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <http://jp.ricoh.com/>